

事業名【成長分野拠点形成支援事業】

事業費 4,150千円（ふるさと納税活用額 4,150千円）

事業概要

持続的な業種横断型の企業間・産学官の連携を推進し、地域の健康と福祉を支え、高度人材と企業を惹きつける先進的なヘルステック・クラスターを形成するため、盛岡ヘルスケア産業協議会によるヘルスケア事業への支援やクラスター構成企業の新事業創出、構成企業数の増加を促進する取組を支援するもの。

現状・背景・課題

県内企業の多くは下請型・賃加工型で、付加価値の水準が低い状況にあることから、若者を中心としたものづくり人材の県外流出が課題となっており、今後深刻な人口減少が懸念されている。

本市は、「盛岡市工業振興ビジョン」において、医療福祉機器分野を成長分野に位置付け、付加価値の高い製品や将来性のある魅力的な新事業を数多く創出するヘルステック産業の集積拠点を形成するため、令和3年9月に「盛岡市ヘルステック産業振興戦略」を策定し、産業の高度化に寄与する取組を実施している。

事業実績・成果（事業詳細は右欄参照）

東北のライフサイエンス機器の集積拠点を本市を中心に形成すること目標とする産学官金連携組織：TOLIC（東北ライフサイエンス・インストルメンツ・クラスター）の取組が地域クラスターのロールモデルとして評価されており、本市において、関連企業の集積やベンチャー企業が創出されるなど、先端技術を用いた研究開発や事業化の取組が活発に行われている。

事業スキーム・写真

■盛岡ヘルスケア産業協議会

盛岡地域のヘルスケア産業振興を加速し、住民の健康寿命延伸、医療費の適正化、新事業・雇用の創出、ヘルスケア産業関連企業の集積につなげることを目的として、産学官金医の25の地域関係者が連携した取組を実施。

令和5年度は、協議会の会員企業と共催で展示会に出展し、研究成果などをアピールした。



■企業間・産学官金の連携に資するセミナーの開催

TOLICベンチャー企業群及び県内外の学術機関、研究機関から医療福祉・ヘルスケア・ライフサイエンス分野に係る取組を紹介するなど、企業間・産学官金の連携を目的としたセミナーを年3回開催した。

○第24回TOLICカンファレンス：延べ199名参加

○第25回TOLICカンファレンス：延べ128名参加

○第26回TOLICカンファレンス：延べ108名参加



■大学生の就職促進に資する取組

先端的な技術を有するヘルステック関連企業が本市に存在することを県内外の学生に広く周知し、ヘルステック分野への就職を促進するため、TOLIC会員企業によるインターンシップを開催した。

○計10日開催：延べ26名参加



■企業支援

新事業創出、企業間・産学官連携、企業経営等に関する専門的知識と実績を有し、盛岡地域のものづくり産業の状況に精通するコーディネーターを1名配置し、活発な新事業創出とクラスター構成企業の増加を促進した。

○TOLIC会員企業数：35社（前年度より2社増加）